

職業講話（愛鷹中学校）

とき	令和2年10月30日（金）13:20～14:30
ところ	沼津市立愛鷹中学校 教室
対象	2年生（112人）
内容	様々な職業の方の話を聴くことにより、生徒たちに働くことに対する意欲や関心を持たせ、仕事の大切さや将来就きたい職業・進路について考えるきっかけとして、男女共同参画推進事業所（4社）による職業講話を行いました。



【株式会社明電舎の方】

明電舎は電気を「作る」「送る」「使う」ために必要な電気に関する製品を作っています。私は働き始めて今年で30年になりますが、ここまで働けたのは「仕事と家庭を両立する会社の制度」「社員・家族たち周りの理解」があったからだと思います。わが社の社員の男女比率は8：2で女性は少ないですが、そんな女性にとっても働きやすい環境が整えられており、最近では男性も育児休暇をとるひが増えています、性別に関係なく働きやすいです。



【アスルクラロの方】

サッカーやチアリーディング、陸上等スポーツを教えるクラブ活動と、様々な団体と連携して「地域をよりよくなる」社会活動を行っています。コーチや社員には女性もおり、仕事内容に性別は関係ありません。皆さんには、「食べていくための仕事」、「好きな仕事」、「自分の使命だと思ってやる仕事」、自分が働きたい働き方を見つけ、ゴールに向かって「今何をするか」を逆算し、今楽しめることを全力でやってほしいです。



【警察の方】

警察の業務は交番勤務、刑事、交通取締りなど多岐にわたります。体力はもちろん、刑法などの法律を学ぶ必要がありますが、女性でも「女性警察官の訓練カリキュラム」や「軽量化された警棒」などの職務上の工夫がされていることから、性別に関係なく、活躍している人たちがいます。女性や子供のDV等の被害が増える中、相談しやすい女性警察官をもっと増やしていく必要があります。



【自衛隊の方】

日本はアメリカ・ロシア・中国・韓国等各国と比べると自衛隊の人数は少ないですが、陸海空それぞれに最新装備を採用しているため、少ない人数でも対応が十分可能です。自衛隊というと男性の職場と思われがちですが、一昨年から女性の採用を積極的に進めています。今年には女性がパイロットや部隊長に任命され、また潜水艦の乗員の訓練を受ける女性もいて、女性も活躍の場を広げています。

子どもたちの感想

- 自衛隊の6人に1人は女性と聞いてびっくりしました
- アスルクラロはサッカーだけでなく地域の問題を解決して、困っている人たちを助けていると聞いてすごいと思った
- 警察は「いつも沼津や静岡のことを考えてくれる仕事」って想像のとおりだった。女性も警察になれることを知れた。
- 明電舎は育児と両立できる仕組みがあり、子持ちの方はとても働きやすいんだらうなと思いました。